

令和七年度

「福島工一ル川柳」入選作品集

福島市教育委員会

福島市民憲章

わたくしたちは、みどりにつつまれた信夫山と清い流れの阿武隈川をもつ福島市民です。

福島市は、地味豊かなしのぶの里に古くから開けた人情の美しいまちです。

わたくしたちは、平和で、さらに住みよく、希望にみちたまちをつくるため、この市民憲章をさだめます。

- 1 空も水もきれいな みどりのまちをつくりましょう
- 1 教育と文化を尊び 希望に輝くまちをつくりましょう
- 1 親切で愛情あふれるまちをつくりましょう
- 1 きまりを守り、力をあわせて 楽しく働けるまちをつくりましょう
- 1 子どもからおとしよりまで安全で健康なまちをつくりましょう

昭和48年4月1日制定



市の木 ケヤキ



市の花 モモ



市の鳥 シジュウカラ

目次

令和七年度「福島エール川柳」入選作品集

「福島エール川柳」入選作品

・自由吟の部

・課題吟（花・温泉）の部

「福島エール川柳」作品募集 選者のことば

「福島エール川柳」作品募集要項

「福島エール川柳」作品に応募いただいた皆様

「福島エール川柳」取り組みの軌跡

・	・	・	・	・	・
・	・	・	・	・	・
・	・	・	・	・	・
22	17	16	14	8	2

「福島エール川柳」入選作品 自由吟の部

【金賞】

モノクロで 残る昭和と 母の犧打

黒 飛 義 竹 さん

【銀賞】

結集の 英知で挑む 廃炉道

田 中 正 博 さん

【銀賞】

赴任地へ送るエールと常備菜

ル ー キ ー さん

【銀賞】

被災地で ほつれた絆 結い直す

や ー く ん さん

【銀賞】

肩はらず 今日もふわっと 生きている

て ぬ き 親 父 さん



思いの滝と周辺の自然

【入選】

冒険の 始まり告げる 発車ベル

小林 寛 久 さん

【入選】

妻に様 書いて照れてる 旅便り

水 ナ ス さん

【入選】

人情も 空気も旨い 桃のまち

松 谷 柚子 坊 さん

【入選】

智も財も適度に使い 1000 の坂

岡 田 不二 夫 さん

【入選】

朝市で 地元の活気 買い占める

ピ ピ ン さん

【入選】

震災に 打ち勝つように 花が咲き

雪 本 純 一 さん

【入選】

亡き人も 輪の中にいる 盆踊り

梅 津 皓 童 さん

【入選】

くやしさを 汗でかくした 青い夏

坂 根 陸 斗 さん

【入選】

夢追って 汗を何度も かいてみる

空 広 さん

【入選】

とおいけど おもうことなら ぼくでできる

こ う せ い さん



清水観音と参道の杉並木

【入選】
猛暑でも

熱気で勝る 夏競馬

武田謙志さん

【入選】

絵付けした 土湯こけしは 孫に似る

田中恭司さん

【入選】

玉子湯が 骨まで沁みて 蟬時雨

繫田政春さん

【入選】

直売所の 桃と梨買う 旅半ば

エリカさん

【入選】

大わらじ 汗が輝く 熱帯夜

峰木一紀さん

【入選】

知られざる名店揃い蕎麦の街

貯

虎さん

【入選】

信夫山 昭和の力士 偲ぶ山

雪

本

純

一

さん

【入選】

両手いっぱい 故郷の味を 抱きしめる

まるごとピーチさん

【入選】

カタカナ語 余生の脳に 絡みつく

岡田 不二夫さん

【入選】

息災に 暮らし奉仕に 参加する

阿部 文彦さん



雪の回廊と一切経山

【入選】

ひとつぶの ごはん残せぬ 物価高

ふーちゃんさん

【入選】

納豆が 好きな市民は 粘り腰

夢 追 い 人 さん

【入選】

やせたのにかつての美女に戻れない

ぱ せ り さん

【入選】

手も足も 出さない人が 口を出す

菅 野 と み 子 さん

【入選】

円満と いわれ雷 落とせない

斎 藤 英 男 さん

「福島エール川柳」入選作品 課題吟（花・温泉）の部

【金賞】

復興の 疲れを癒す 極楽湯

てぬき親父さん

【銀賞】

いい気分 湯守に感謝 露天風呂

望月孝雄さん

【銀賞】

墓参り 「またね！」 手を振る 彼岸花

ぱーちゃんさん

【銀賞】

福島の 四季を彩る 花時計

若松ののこさん

【銀賞】

人老うも 花は変わらぬ 顔で咲く

岡田不二夫さん



十綱橋と摺上川沿いの温泉街

【入選】

花愛でる 妻に百本 サプライズ

北 斗 さん

【入選】

婚活の ゴールを祝う モモの花

松 谷 柚子 坊 さん

【入選】

心まで 乳白色に する高湯

し な や か ー る さん

【入選】

鯖湖の湯 文化の香る 湯に浸る

松 の 実 さん

【入選】

花見山 どこから見ても 花に酔う

ふ ー ちゃん さん

【入選】

紅葉狩り 夜は月見の 露天風呂

ちゃんちゃんさん

【入選】

飯坂の 千人風呂は 長寿の湯

吉 泉 さん

【入選】

湯を巡り わらじ祭りで 盛り上がる

仁 太 郎 さん

【入選】

花の下 酔うも踊るも 多様性

下 村 修 さん

【入選】

思い出は 下駄の響きと 湯のけむり

斎 藤 英 男 さん



民家園の古民家と豊かな自然

【入選】

四季の花

咲かせて競う

隣り組み

井内雅仁さん

【入選】

桜咲く

花見山には 笑顔咲く

やんちゃんさん

【入選】

美しい

花を散らした 内輪差

空広さん

【入選】

疲れなど

溜まった疲労 とる良い湯

岡田春翔さん

【入選】

手を引いて

来た温泉に 手を引かれ

馬場和義さん

【入選】

滝桜 悩み吹っ飛ぶ 壮太さ

えりりんさん

【入選】

ばあちゃんが 手入れ担当 花の庭

安斎健寿さん

【入選】

彼岸花 田んぼのお米 守ってる

大槻真央さん

【入選】

湯煙に 想い出たどり フルムーン

若松ののこさん

【入選】

体ごと 歴史に浸かる さばこの湯

峰木一紀さん



五色沼と周辺の自然

【入選】

四季ごとに 花のエールの 花見山

巢戸一句さん

【入選】

巡る旅 変わる景色と 湯の香り

松下ななみさん

【入選】

湯の街の 路地に消え行く 蛇の目傘

阿部文彦さん

【入選】

湯巡りの おかげよくなる 血の巡り

ピピンさん

【入選】

アスファルト かき分け咲くよ 強い花

出口風花さん

「福島エール川柳」作品募集 選者のことば

選評「自由吟」

○金賞

昭和百年、モノクロ写真や映像は戦後生まれの世代に大きな衝撃を与えました。いつの時代も平和は多くの犠牲の上にあり、この平和が永遠に続くようにと祈らずにはおられません。

○銀1

あれから十五年。いまだに進まない廃炉作業、道のりは険しいが必死に取り組んでいる姿にいまこそエールを送り続けていきたいものです。

○銀2

任地先での生活を家族は常々案じています。健康を気遣う手紙と常備菜を受け取ったなら家族の有り難さにしみじみ感じ入り明日からの頑張りに繋がることでしょう。

○銀3

バラバラになったコミュニティに誰もが苛立ちや焦りを感じるが、落ち着きを取り戻した後は強い。絆を結い直そうと立ち上がり心を傾ける。

○銀4

余裕がないと季節の移ろいにさえ気付けない。自然の中で大きくゆっくり深呼吸をしてみると自然の温もりを肌で感じる。

令和八年二月吉日

福島 日輪川柳社 高橋 成子

講評「課題吟（花・温泉）」

「福島エール川柳」の選定を終えて

私は、福島エール川柳の題となった「花」「温泉」の選定を行いました。

秋のお彼岸の時に、田んぼの畦道や、川の土手、墓の径にいたるところ咲き誇っている、「彼岸花」がエールを送っているように思えます。駅のホームなどに咲く花、福島市へ訪れる方へ花時計で迎えるエール。

人は老いますが、花は毎年同じ顔で咲き人を楽しませている、そのエールがいい。

「温泉」の応募の句には、温泉の維持管理に気を配っている湯守についてエールを送っています。福島市は温泉が多く、温泉の中に物質を溶存する質が良いと人気です。

今回、湯巡りの句が多い理由は、市街地に近く、車での移動が容易であること、そして低廉な価格であることが挙げられるでしょう。

2011年東日本大震災が生んだ被災地への救済を行っている方々が居ります。携わっている方が入る温泉は、さぞかし「極楽」なのでしょう。多くのみなさまの応募、ありがとうございました。

令和八年二月吉日

福島日輪川柳社 湯浅義樹

「福島エール川柳」作品募集要項

- 1 趣 旨 : 「川柳のまち”ふくしま”」を目指すとともに、市民のみなさんの「福島市」に対する関心を一層高めてもらうため、川柳作品を募集す
- 2 主 催 : 福島市教育委員会
- 3 共 催 : 福島日輪川柳社
- 4 募集テーマ : 「自由吟」、「課題吟(花／温泉)」
- 5 応募資格 : 市内在住、在勤、在学の方、福島市が大好きな方などどなたでも
- 6 応募方法 : (1)応募用紙又は任意の用紙に必要事項を記入し、郵送、FAXまたは中央学習センター窓口まで直接持参して投稿。
(2)福島市オンライン申請システムにより必要事項を入力し、投稿。
※必要事項:「応募作品」、「氏名(ペンネーム可)」、「ふりがな」、「年齢」、「住所」、「電話番号」。
- 7 賞の種類 : 「金賞」「銀賞」「入選」
- 8 応募期日 : 令和7年10月31日(金)まで
- 9 発 表 : 市ホームページで発表予定
- 10 表彰式 : 令和7年度内に実施予定
- 11 注意事項 : (1)応募作品は、自由吟、課題吟それぞれ1人3句以内とし、応募者本人が作成した未発表の作品に限る。
(2)応募作品の著作権は、二次作品も含め、福島市に帰属する。
(3)応募作品の一部は、市HP、市政だよりなどの広報媒体に掲載する。
(4)提出された個人情報 は本事業のみに使用し、その他の目的には使用しない。

「福島エール川柳」作品に応募いただいた皆様

(50音順・敬称略)

【自由吟の部】	あんちん	エリカ	尾股 恵美子	くうる	小山 悠斗	十年目
あいらぶ	飯田 優磨	大内 りく	一・一	久保 濤奈	齋藤 悠乃	白石静次
あおちゃん	井内雅仁	太田 風咲	かた こりこ	くみちゃん	斎藤英男	白神 一洸
青砥 文江	池田由美子	大塚 彩	片牧 結夢	くるみ	坂根 陸斗	新川 巧
青山 颯太	泉谷 実咲	大槻 真央	加藤 しん子	黒澤 喜代子	袈狗舜	しんのすけ
赤木大雅	礒元 美宇	大矢 結依	加藤 朋子	黒須 保則	桜井 泉	水上 那央
アキラ	井塚 翔一朗	岡崎 莉実	カノウ ヒロ	黒飛義竹	佐々木 真実	杉山 実玖
浅田 くるみ	伊藤テト	岡田 春翔	樺山鴻春	繫田 政春	笹山 琉翔	鈴木 智也
足立 莉音	犬淵 貉	尾形 嘉行	ガブガブ	げこ	貞方 那央	鈴木 航平
穴澤 啓	井上 敏勝	岡田 莉愛	鏑木 真央	G O ゆうすけ	佐藤博史	須田明日香
阿部文彦	岩崎 脩平	岡田貴久子	カムスハムニダ	こうせい	三郎	巢戸一句
あまゆ	上垣 光翔	岡田不二夫	香山 翔太	小嶋 智煌	さんごしょう	セイアン
荒巻 一颯	うどん人	岡本 莉奈	夏鈴	御所 桃花	山中 愛美	瀬上 弘
有吉一行	梅津皓童	岡本恵	河村 育	小林 海澄	自給自足をめざして	莊子隆
安齋	江口 陽大	奥平 虹心	菅野 汐美	小林 飲茶	しげやん	相双一年生
安齋 浩木	江戸前姐御	小野 胡々菜	菅野 とみ子	小林寛久	嶋田眞	曾谷 咲月
安齋健寿	M S	小野史	がんばれ福島！	小松 奏太	下村修	園田 陽菜

「福島エール川柳」作品に応募いただいた皆様

(50音順・敬称略)

田村 拓翔	内藤 皐月	濱崎 仁	外間 愛唯	まつっあん	森 祐馬	雪本純一
魂は福島にあり	ともちゃん	羽馬愚朗	蛇のとぐろ	松谷柚子坊	もふもふ	悠々愛々
たぬき親父	富田 茅采	馬場和義	古川 沙織	松田 愛子	物見遊山	油井 憲一
溪水	泊 蒼汰	ぱせり	藤本 哲平	松下 ななみ	本石 貴紗	Y A N ナガ
田中 正博	どすん	萩原 暖月	藤本 翔馬	松寄 順子	望月孝雄	山本 莉瑚
田中 しとか	豆風	のりたけ	藤沢・マグネット	松尾 和篤	宮城 桃香	山本 卯月
田中 恭司	東條 留成都	n o b u .	藤井もも	町田 大志	峰木一紀	山本 愛乃
多田 愛美	土井 智成	西本 優弥	藤井 梓	増田 徳	みちさん	山田 夏希
だじゃれまん	転石	西川 楓音	フクタケ	前山 朝輝	水野滋子	山田 明
武田 謙志	てぬき親父	なやま	ふーちゃん	前田 誠一郎	水ナス	山下 航生
竹内 結花	出口 風花	永山誉人	平松 凜心	前田 叶海	水谷吉欣	山崎 衣里
高橋 日出子	でえくのぼお	中山 豪	比屋根 一絆	堀川 奏太	尊の君	山口 優奈
高橋 克博	月立弓子	中村 心音	ピピン	堀江清一	右田俊郎	山口 京子
高野 優希菜	貯虎	中島 清良	春爺	堀江 陽菜乃	みーぱん	柳賢亮
高沢 琉生	長水 歩真	中川 聖菜	原 美樹	堀 音々	まるごとピーチ	やーくん
高木 大晴	中年やまめ	長岡博之	林田 結希	星 こころ	豆助	もんも
空広	田村 柚季	中岡 宵人	林 詩情	北斗	松本俊彦	もりふみや

「福島エール川柳」作品に応募いただいた皆様

(50音順・敬称略)

夢追い人	【課題吟の部】	安斎 浩木	M S	かきつばたあやめ	くるみ	坂根 陸斗
吉岡 夢蕾	あいらぶ	安斎健寿	エリカ	一・一	黒澤 喜代子	桜井 泉
吉泉	あおちゃん	安藤栄子	えりりん	片牧 結夢	黒須 保則	佐々木 真実
吉田 侑生	青砥 文江	飯田 優磨	大内 りく	加藤 しん子	黒飛義竹	笹山 琉翔
吉森 陽人	青山 颯太	井内雅仁	太田 凧咲	かなや	げこ	貞方 那央
りっちゃん	浅田 くるみ	池田由美子	大塚 彩	カノウ ヒロ	けろね	佐藤博史
良好	足立 莉音	泉谷 実咲	大槻 真央	ガブガブ	小嶋 智煌	三郎
ルーキー	あつきー	磯元 美宇	大矢 結依	鎗木 真央	御所 桃花	さんごしょう
ルツコラ	穴澤 啓	井塚 翔一朗	岡崎 莉実	香山 翔太	小林 海澄	山中 愛美
ruby	阿部 弘美	犬淵 貉	岡田 春翔	夏鈴	小林寛久	四季桜
和香	あべっち	井上 敏勝	岡田 莉愛	カワサン	小林蓉女	しなやかーる
若松のこ	阿部にゃん子	岩井勇樹	岡田不二夫	河村 育	小松 奏太	嶋田眞
和田 茉莉亜	阿部文彦	岩崎 脩平	岡本 莉奈	菅野 汐美	小山 悠斗	清水 舞桜
海神 瑠珂	あまゆ	上垣 光翔	岡本恵	菅野 とみ子	紺野 秀雄	下村修
渡邊 奏空	荒巻 一颯	うどん人	奥平 虹心	がんばれ福島!	齋藤 悠乃	十年目
渡邊 大夢	有吉一行	江口 陽大	小野 胡々菜	くうる	斎藤英男	白石静次
渡邊 毬子	安齋	江戸前姐御	温泉マニア	久保 濤奈	坂らきあ	白神 一冴

「福島エール川柳」作品に応募いただいた皆様

(50音順・敬称略)

高橋 克博	高野 優希菜	高沢 琉生	高木 大晴	空広	園田 陽菜	曾谷 咲月	相双 一年生	せちい	巢戸 一句	鈴木直樹	鈴木 航平	鈴木 智也	杉山 実玖	水上 那央	しんのすけ	新川 巧
貯虎	長水 歩真	中年やまめ	中央線の旅人	ちゃちゃ丸	田村 柚季	田村 拓翔	玉井 千尋	溪水	田中 正博	田中 しとか	田中 恭司	多田 愛美	だじゃれまん	武田 謙志	竹内 結花	高橋 日出子
中川 聖菜	長岡博之	中岡 宵人	仲 響己	内藤 皐月	ともちゃん	富田 茅采	泊 蒼汰	とっちゃん	どすん	豆風	東條 留成都	糖質無制限	土井 智成	転石	てぬき親父	出口 風花
林 詩情	濱崎 仁	羽馬愚朗	馬場和義	はなばあば	ぱせり	萩原 暖月	のりたけ	n o b u .	仁太郎	西本 優弥	西川 楓音	永山誉人	中山 豪	中村 心音	中島 清良	長坂 福夫
藤谷 咲希	藤沢・マグネット	藤井 梓	フクタケ	ぷーちゃん	ふーちゃん	ふあてえr	平松 凜心	未央柳	比屋根 一絆	ヒメ父	ピピン	ピノコ	ひなたわだ	春爺	原 美樹	林田 結希
町田 大志	増田 徳	前田 誠一郎	前田 叶海	本間孝男	堀川 奏太	堀江 陽菜乃	堀 音々	星ひとつ	星 ころろ	北斗	外間 愛唯	ふわりねこ	古川 沙織	プリンス	藤本 哲平	藤本 翔馬
望月孝雄	宮城 桃香	峰木一紀	水野滋子	水谷吉欣	未砂	尊の君	みきみきてい	右田俊郎	みーぱん	豆助	松の実	松谷柚子坊	松田 愛子	松下 ななみ	松寄 順子	松尾 和篤

「福島エール川柳」作品に応募いただいた皆様

(50音順・敬称略)

山本 愛乃	山田 夏希	山田 和彦	山田 明	山下 航生	山崎 衣里	山口 優奈	山口 京子	山口 京子	安田 蝸牛	やーくん	もんも	森 祐馬	森 冬磨	もふもふ	物見遊山	本石 貴紗
ルツコラ	ルーキー	りっちゃん	吉森 陽人	吉田 侑生	吉泉	吉岡 夢蕾	陽	夢追い人	雪本純一	ゆきまる	悠々愛々	油井 憲一	YANナガ	やんちゃん	山本 莉瑚	山本 卯月
											渡邊 大夢	渡邊 奏空	海神 瑠珂	和田 茉莉亜	若松ののこ	るびい

「福島エール川柳」取り組みの軌跡

令和7. 7. 7 「福島エール川柳」作品募集開始
*募集期間:10月31日(金)まで

// 10. 31 応募期間終了
・応募者数:延べ530名
・応募句数:1416句

令和7年 12. 22 福島エール川柳 入選作品の決定

// 2. 20 福島エール川柳 作品集の完成

// 2. 21 福島エール川柳大会

随時 各学習センターで川柳講座を開催

配信中 「福島市公式YouTubeで『福島エール川柳』を学ぼう！
動画講座配信中



あとがき

「福島エール川柳」は今年で六年目を迎えました。「新型コロナウィルスに負けない！」をテーマに始めたこの取り組みも、新型コロナウィルスが収束に向かい始めた令和五年度からは、「川柳のまち“ふくしま”」を目指し、また、多くの皆様に「福島市」に対する関心を一層高めてもらうことを目的として、取り組みを進めてまいりました。

おかげさまで、昨年度同様大変多くの皆様にご応募いただきました。改めて、感謝申し上げます。

この事業を実施するにあたり、今年も福島日輪川柳社の皆様にご協力をいただきました。テーマの決定から作品募集の方法などまで、事業の準備段階から様々なご指導やご助言をいただき、川柳の知識が不足していた学習センター職員をサポートしていただきました。お忙しい中、ご対応いただき本当に感謝しております。

このように多くの皆様のご協力を得て、今年も作品集を作成することができました。

この取り組みが「川柳のまち“ふくしま”」につながることを期待し、今後も学習センターとしてできることに努めていきたいと考えております。

今後多くの皆様のご支援とご協力をいただければ幸いです。

令和七年度
「福島エール川柳」入選作品集

発行日 令和八年二月二十一日

発行人 福島市教育委員会
福島市中央学習センター